

# 建築設計業務委託特記仕様書

## 第1章 業務概要

1 業務名称 : 「宮古島市未来創造センター（仮称）新築工事」基本設計業務委託

### 2 施設概要

本業務の対象となる施設（以下「対象施設」という。）の概要は次のとおりとする。

- (1) 施設名称 : 宮古島市未来創造センター（仮称）
- (2) 敷地の場所 : 宮古島市平良字東仲宗根竹原地内
- (3) 施設用途 : 公民館、図書館  
(平成21年国土交通省告示第15号 別添二 第十二号 第2類とする。)

3 履行期間 : 契約締結の日の翌日から 平成26年3月31日 まで

### 4 特記仕様書の適用

- (1) 特記仕様書に記載された特記事項については「・」に「○」印の付いたものを適用する。
- (2) 表中各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については、記入してある事項のみを適用する。
- (3) ≡印又は×印で抹消した事項は、全て適用しない。

### 5 設計と条件

- (1) 敷地の条件
  - ア 用途地域及び地区の指定 : 第2種住居地域（建ぺい率60% 容積率200%）
- (2) 施設の条件
  - ア 施設の延べ面積 : 公民館スペース2,083㎡、図書館スペース3,069㎡、共有スペース380㎡  
その他スペース1,286㎡ 合計6,818㎡ 程度
  - イ 主要構造及び階数 : 鉄筋コンクリート造又は、鉄骨鉄筋コンクリート造（2階建て）
  - ウ 耐震安全性の分類  
官庁施設の総合耐震計画基準（平成19年12月18日付け国営計第76号、国営整第123号、国営設第101号による耐震安全性の分類は、次のとおりとする。）
    - (ア) 構造体 : II類
    - (イ) 建築非構造部材 : A類
    - (ウ) 建築設備 : 乙類
- (3) 建設の条件
  - ア 予定工事費 : 千円（消費税抜）
  - イ 建設工期 : 約 日間
- (4) 業務概要
  - ア 基本設計業務一式（建築工事・屋外付帯工事・書庫設置工事・自然エネルギー-利活用）
- (5) その他
  - ・作成する図面の図面目録は別紙のとおりとする。
  - ・本業務の業務委託料の変更協議をする場合及び本業務と関連する業務（当該工事に係る監理業務を含む）を本業務受注者と随意契約する場合の変更協議または関連する業務の予定価格の算定にあたっては、本業務の落札率（当初契約額÷当初設計額）を変更業務価格または関連業務の設計額に乗じた額で行うものとする。

## 第2章 業務仕様

本特記仕様書（以下「特記仕様書」という。）に記載されていない事項は、「建築設計業務委託共通仕様書（平成23年4月沖縄県土木建築部）」（以下「共通仕様書」という。）による。

### 1 管理技術者等の資格要件（共通仕様書第3章10(2)）

- (1) 管理技術者の資格要件は次による。なお、受注者が個人である場合にあってはその者、会社その他の法人である場合にあっては当該法人に所属する者を配置しなければならない。
  - ◎ 建築士法（昭和25年法律第 202号）に規定する一級建築士
  - ・ 建築士法（昭和25年法律第 202号）に規定する建築設備士
  - ・ 社団法人日本建築積算協会が付与する建築コスト管理士又は建築積算士
- (2) 設備設計担当者の資格要件は次による。
  - ◎ 建築士法（昭和25年法律第 202号）に規定する建築設備士若しくは建築設備士に準ずる資格を有する者
- (3) 積算担当者の資格要件は次による。
  - ◎ 社団法人日本建築積算協会が付与する建築コスト管理士又は建築積算士

### 2 業務計画書（共仕第3章5）

業務着手時に、次の内容を記載した業務計画書を作成し、調査職員に提出する。なお、プロポーザル方式により本業務を受注した場合には、技術提案書により提案された履行体制により当該業務を履行する。

- (1) 管理技術者の氏名、役職、保有資格、実務経験年数、過去3年以内の同種又は類似業務の実績及び手持業務の状況
- (2) 担当技術者の担当分野、所属、氏名、保有資格、実務経験年数、過去3年以内の同種又は類似業務の実績
- (3) 業務の一部を再委託する場合は、協力事務所の名称、代表者名、所在地、分担業務分野、協力を受ける理由及び具体的内容
- (4) 建築、構造、電気及び機械以外に分担業務を追加する場合は、分担業務分野、具体的な業務内容、追加する理由及び担当技術者の氏名、生年月日、所属、役職、保有資格、実務経験年数、過去3年以内の当該分野における業務の実績、手持業務の状況
- (5) 設計方針の説明に関する資料（国土交通省告示第15号別添一第1項第一号イ及び第二号イに掲げる基本設計及び実施設計の方針）
- (6) 業務工程表

### 3 設計業務における注意事項

- (1) 設計着手に当たっては事前に設計対象敷地及び周辺の状況を十分調査し、現地調査報告書を提出する。
- (2) 設計の各段階において調査職員と十分打ち合わせをし、承認を受ける。また、協議内容については議事録を作成する。
- (3) 法令等による許認可の申請手続等も本業務の範囲とする。
- (4) 契約完了後、成果品に誤記等が認められたときは速やかに修正する。
- (5) 実施設計において規模（面積等）に多少の変更が生じる場合もあり得るが、その際に委託料の増減は行わないこととする。
- (6) 年度が変わってから発注する工事の設計書単価入替も本設計業務の対象とする。

#### 4 設計業務の内容及び範囲 (共通仕様書第2章)

##### (1) 一般業務 (共通仕様書第2章(1))

##### ア 基本設計

項 目		対 象 外 業 務
◎ 設計条件等の整理	・ 条件の整理	・
	・ 設計条件の変更等の場合の協議	・ ・
◎ 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	・ 法令上の諸条件の調査	・ ・
	・ 建築確認に係る関係機関との打合せ	・ ・
◎ 上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ		・ ・
◎ 基本設計方針の策定	・ 総合検討	・
	・ 基本設計方針の策定及び発注者への説明	・ ・
◎ 基本設計図書の作成		・
◎ 概算工事費の検討		・
◎ 基本設計内容の発注者への説明等		・

##### イ 実施設計

項 目		対 象 外 業 務
・ 要求等の確認	・ 発注者の要求等の確認	・ ・
	・ 設計条件等の変更等の場合の協議	・ ・
・ 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	・ 法令上の諸条件の調査	・ ・
	・ 建築確認に係る関係機関との打合せ	・ ・
・ 実施設計方針の策定	・ 総合検討	・
	・ 実施設計のための基	・

	本事項の確定	
	・実施設計方針の策定及び発注者への説明	・
・実施設計図書の作成	・実施設計図書の作成	・
	・建築確認図書の作成	・
・概算工事費の検討		・
・実施設計内容の発注者への説明等		・

ウ その他

- ◎ 委託業務の履行に当たって、設計内容の説明等に用いる資料等の作成（簡易な透視図、日影図及び各種技術資料を含む。）
- ◎ 委託業務の対象となる工事の実施に当たり法令上必要となる、各種の申請に用いる資料の作成
  - ・工事費概算書の作成
- (2) 追加業務（共通仕様書第2章(2)）
  - ・建築積算業務（積算業務とは、積算数量算出書の作成、単価作成資料の作成、見積徴収、見積検討資料の作成をいう。以下、同じ。）
  - ・電気設備積算業務
  - ・給排水衛生設備積算業務
  - ・空気調和・換気設備積算業務
  - ・昇降機設備積算業務
  - ・透視図作成等
  - ・模型製作等
  - ・建築基準法第6条に基づく建築確認手続業務（必要な資料の作成を除く。また、履行期間内に確認済証を受けること。なお、構造計算適合判定等不測に生じた申請手数料については、別途積算により業務委託料に追加計上する。）
  - ・市町村指導要綱による中高層建築物の届出書の作成及び申請手続業務（標識看板の作成、設置報告書の届出）
  - ・防災計画評定又は防災性能評定に関する資料の作成及び申請手続業務
  - ・省エネルギー関係計算書の作成及び申請手続業務
  - ・リサイクル計画書の作成
    - 設計にあたって、建設副産物対策（発生の抑制、再利用の促進、適正処理の徹底）について検討を行い、設計に反映させるものとし、その検討内容をリサイクル計画書として取りまとめを行う。
- ◎ 概略工事工程表の作成
  - ・営繕事業広報ポスターの作成
  - ・災害応急対策活動に必要な施設その他特別な性能、機能、設備等を有する県公共施設（沖縄県土木建築部が行う建築物及びその他の付帯施設をいう。以下、同じ。）の設計等における特別な検討及び資料の作成（建築非構造部材の耐震安全性に関する特別な検討、特殊な設備機器を有する室の設計に係る特別な検討等）
  - ・エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく届け出に係る業務
  - ・建築物総合環境性能評価システム(CASBEE)による評価に係る業務
  - ・県有建築物等の計画から建設、運用、廃棄に至るまでのライフサイクルを通じた二酸化炭素排出量等を用いて行う総合的な環境保全性能の評価業務
  - ・建築基準法に基づく許可申請手続業務（許可申請内容： ）

- ・都市計画法に基づく許可申請手続内容（許可申請内容： 53条申請 ）
- ・沖縄県福祉のまちづくり条例に基づく手続業務（手続内容： ）
- ◎ 設計概要リーフレットの作成
- ・コスト縮減検討中間報告書の作成
  - 基本設計時に、調査職員と協議し、次の事項について取りまとめを行う。
  - ア コスト縮減対策として有効なものとして採択した事項
  - イ 今後の実施設計の中で具体的に検討のうえ採否を決めるべき事項（営繕事業における共通検討課題を含む。）
- ・コスト縮減検討報告書の作成
  - 実施設計時に、調査職員と協議し、次の事項について取りまとめを行う。
  - ア コスト縮減検討中間報告書に記載した事項の、実施設計段階での検討結果（コスト縮減提案の最終採否）
  - イ その他、実施設計時にコスト縮減対策として採択した事項
- ・沖縄県赤土等流出防止条例に基づく手続業務（手続内容： ）
- ・特殊な屋外付帯施設に係る設計業務
- (3) 設計に必要な調査業務等
  - ・土質調査業務（調査箇所数等については調査職員と協議の上決定する。）
  - ・測量調査業務

## 5 業務の実施

- (1) 一般事項
  - ア 基本設計業務は、提示された設計と条件及び適用基準等に基づき行う。
- (2) 提出書類
  - 本業務の実施に当たっては、別表の書類を遅滞なく提出すること。
- (3) 電子納品対象業務
  - 本業務は電子納品対象業務とする。
  - 電子納品とは最終成果を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは電子納品運用ガイドライン（案）〔営繕事業編〕に基づき作成されたものを指す。
  - 署名、捺印の取扱は同ガイドライン（案）によるものとする。
  - なお、電子化に要する費用は諸経費に含まれているものとする。
- (4) 打合せ及び記録（共通仕様書第3章14(2)）
  - 打合せは次の時期に行い、速やかに記録を作成し、調査職員に提出すること。
  - ア 業務着手時
  - イ 調査職員又は管理技術者が必要と認めた時
  - ウ その他（ ）
- (5) 適用基準等（共通仕様書第3章3(1)）
  - 適用基準等は関係法令のほか、次の基準等による。

基 準 等	制定又は監修	年版等
<b>ア 共通</b>		
・ 沖縄県土木建築部建築工事積算基準	沖縄県土木建築部	平成24年版
・ 沖縄県土木建築部建築工事共通費積算基準	沖縄県土木建築部	平成24年版
・ 電子納品運用ガイドライン（案）〔営繕事業編〕	沖縄県土木建築部	平成16年4月
・ 沖縄県公共建築物景観形成マニュアル	沖縄県土木建築部	平成11年
・ 地質・土質調査業務共通仕様書	沖縄県土木建築部	平成23年10月
・ 沖縄県福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル	沖縄県福祉保健部	平成22年3月
・ 建築物解体工事共通仕様書	国土交通省 <sup>*1</sup>	平成18年版
・ 公共建築工事積算基準	国土交通省 <sup>*1</sup>	平成19年度版

<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共建築工事標準単価積算基準</li> <li>・公共建築工事共通費積算基準</li> </ul>	<p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p>	<p>平成23年度版</p> <p>平成23年版</p>
<p><b>イ 建築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県土木建築部建築工事特記仕様書（建築工事編）</li> <li>・公共建築工事標準仕様書（建築工事編）</li> <li>・公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）</li> <li>・木造建築工事標準仕様書</li> <li>・建築設計基準</li> <li>・建築工事設計図書作成基準</li> <li>・建築工事標準詳細図</li> <li>・木造計画・設計基準</li> <li>・敷地調査共通仕様書</li> <li>・擁壁設計標準図</li> <li>・構内舗装・排水設計基準</li> <li>・構造計画・施工計画の留意事項</li> </ul>	<p>沖縄県土木建築部</p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※2</sup></p> <p>国土交通省<sup>※2</sup></p> <p>国土交通省<sup>※2</sup></p> <p>沖縄県土木建築部</p>	<p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成18年版</p> <p>平成21年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成23年版</p> <p>平成24年版</p> <p>平成12年版</p> <p>平成13年版</p> <p>平成25年4月</p>
<p><b>ウ 建築積算</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共建築数量積算基準</li> <li>・公共建築工事内訳書標準書式（建築工事編）</li> <li>・公共建築工事見積標準書式（建築工事編）</li> <li>・建築工事内訳書作成要領（建築工事編）</li> </ul>	<p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※2</sup></p>	<p>平成18年度版</p> <p>平成15年版</p> <p>平成15年版</p> <p>平成13年版</p>
<p><b>エ 設備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県土木建築部建築工事特記仕様書（電気設備工事編）</li> <li>・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）</li> <li>・公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）</li> <li>・公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）</li> <li>・沖縄県土木建築部建築工事特記仕様書（機械設備工事編）</li> <li>・公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）</li> <li>・公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）</li> <li>・公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）</li> <li>・建築設備計画基準</li> <li>・建築設備設計基準</li> <li>・建築設備工事設計図書作成基準</li> <li>・排水再利用・雨水利用システム計画基準</li> <li>・建築設備耐震設計・施工指針</li> <li>・建築設備設計計算書作成の手引</li> </ul>	<p>沖縄県土木建築部</p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>沖縄県土木建築部</p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※2</sup></p> <p>国土交通省<sup>※2</sup></p>	<p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成22年版</p> <p>平成21年版</p> <p>平成21年版</p> <p>平成21年版</p> <p>平成16年版</p> <p>平成16年版</p> <p>平成21年版</p>
<p><b>オ 設備積算</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共建築設備数量積算基準</li> <li>・公共建築工事内訳書標準書式（設備工事編）</li> <li>・公共建築工事見積標準書式（設備工事編）</li> <li>・建築工事内訳書作成要領（設備工事編）</li> </ul>	<p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※1</sup></p> <p>国土交通省<sup>※2</sup></p>	<p>平成15年版</p> <p>平成15年版</p> <p>平成15年版</p> <p>平成13年版</p>

※1 国土交通省制定

※2 国土交通省監修

※3 年版等は平成25年4月現在

(6) 貸与品等 (契約書第18条、共通仕様書第3章11(1))

貸与品名及び数量
・ ・ ・

引渡場所 ( ) 引渡時期 ( )  
返却場所 ( ) 返却時期 ( )

(7) 部分払 (契約書第36条の2) 無し

受注者は契約書の規定に基づき部分払を請求するときは、当該請求に係る既履行部分における成果等の資料を整理し、検査を受けなければならない。

(8) 指定部分の範囲 (契約書第 条)

( )

(9) 債務負担行為に係る契約の前金払の特則 (契約書第37条の3)

- ・ 契約書第36条の4の特則は適用しない。
- ・ 本年度の前金払は行わないものとし、翌年度に本年度分と翌年度分の前金をあわせて請求できるものとする。(契約書第 条の 第 項)
- ・ 本年度の前払金は、翌年度分の前払金を含めて請求することができる。(契約書第 条の 第 項)

(10) 保険等 (契約書第46条)

受注者は、本業務を行うに際し、次の保険を付さなければならない。

- ・ 労働者災害補償保険
- ・

(11) 成果物の提出場所 : 宮古島市

(12) 成果物の取り扱いについて

提出されたCADデータ等については、当該施設に係る工事の請負業者に貸与し、当該工事における施工図及び当該施設の完成図の作成に使用するなど、建築設計業務委託契約約款第8条第1項の規定の範囲内で使用することがある。

(13) 業務実績情報の登録について (共通仕様書第3章4(3))

委託金額500万円以上の業務については、業務完了検査後10日(ただし、土、日曜及び祝日等は除く。)以内に、公共建築設計者情報システム(PUBDIS)への「業務カルテ」の登録について調査職員と協議の上で申請する。

(14) 再生資材の使用について

工事において使用する資材は、再生資材を積極的に使用すること。また、使用する再生資材は原則として「沖縄県リサイクル資材評価認定制度認定資材(ゆいくる材)」とすること。

(15) 再資源化施設への搬出について

建設廃棄物を工事現場から搬出する場合の再資源化施設は、原則として「ゆいくる材の認定を受けた施設」とすること。

## 6 成果物及び提出部数

業務完了時に提出する成果物等は電子媒体(CD-R)で納品する。電子納品に関する基準は、「電子納品運用ガイドライン(案)」[営繕事業編]による。

(1) 基本設計

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

成 果 物			規格	縮尺	部数	適 用
建築 (総合)	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 計画説明書</li> <li>◎ 仕様概要書</li> <li>◎ 仕上概要表</li> <li>◎ 面積表及び求積図</li> <li>◎ 敷地案内図</li> <li>◎ 配置図</li> <li>◎ 平面図 (各階)</li> <li>◎ 断面図</li> <li>◎ 立面図</li> <li>◎ 工事費概算書</li> <li>◎ 設計内容説明資料 (簡易な透視図、日影図、各種技術資料等)</li> <li>◎ 打合せ記録簿</li> </ul>	A4 " " " " " " " " " " "	1/100 " " " " 1/100	2部 "	A3版A4折可 1/200可 "
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土質調査報告書</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>			2部	
建築 (構造)	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 構造計画説明書</li> <li>◎ 構造設計概要書</li> <li>◎ 工事費概算書</li> <li>◎ 設計内容説明資料 (各種技術資料等)</li> <li>◎ 打合せ記録簿</li> </ul>	A4 " " "		2部	
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>				
電気設備	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 電気設備計画説明書</li> <li>◎ 電気設備設計概要書</li> <li>◎ 工事費概算書</li> <li>◎ 設計内容説明資料 (各種技術資料等)</li> <li>◎ 打合せ記録簿</li> </ul>	A4 " " "			
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>				
給排水衛生設備	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 給排水衛生設備計画説明書</li> <li>◎ 給排水衛生設備設計概要書</li> <li>◎ 工事費概要書</li> <li>◎ 設計内容説明資料 (各種技術資料等)</li> <li>◎ 打合せ記録簿</li> </ul>	A4 " " "			
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>				
空	一	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 空調換気設備計画説明書</li> </ul>	A4			



調換 氣 設備	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 空調換氣設備設計概要書</li> <li>◎ 工事費概要書</li> <li>◎ 設計内容説明資料（各種技術資料等）</li> <li>◎ 打合せ記録簿</li> </ul>	〃			
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>				
昇降機等	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 昇降機等計画説明書</li> <li>◎ 昇降機等設計概要書</li> <li>◎ 工事費概要書</li> <li>◎ 設計内容説明資料（各種技術資料等）</li> <li>◎ 打合せ記録簿</li> </ul>	A4			
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>				

(2) 実施設計

成 果 物		規格	縮尺	部数	摘 要	
建築 (総合)	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築物概要書</li> <li>・ 仕様書</li> <li>・ 仕上表</li> <li>・ 面積表及びび積積図</li> <li>・ 敷地案内図</li> <li>・ 配置図</li> <li>・ 平面図（各階）</li> <li>・ 断面図</li> <li>・ 立面図（各面）</li> <li>・ 矩計図</li> <li>・ 展開図</li> <li>・ 天井伏図（各階）</li> <li>・ 平面詳細図</li> <li>・ 部分詳細図</li> <li>・ 建具表</li> <li>・ 工事費概算書</li> <li>・ 各種計算書</li> <li>・ 建築確認申請資料</li> <li>・ 関係法令申請資料</li> <li>・ 設計内容説明資料 (簡易な透視図、日影図、各種技術資料等)</li> </ul>	A4		1部	A3版A4折可 A3版A4折可 1/200可 〃 〃 〃 A3版A4折可 1/50可 〃 A3版A4折可 1/200可 A3版A4折可 1/50可 〃 A3版A4折可 1/100可 〃 〃 3部 適宜 A3版A4折可 1/200可
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築工事積算数量算出書</li> <li>・ 単価作成資料</li> <li>・ 見積書及びび見積検討資料</li> </ul>	A4		1部 1部 〃	



		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他設置設備設計図</li> <li>・部分詳細図</li> <li>・屋外設備図</li> <li>・工事費概算書</li> <li>・各種計算書</li> <li>・建築確認申請資料</li> <li>・関係法令申請資料</li> <li>・設計内容説明資料（各種技術資料等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>3部</li> <li>適宜</li> <li>1部</li> </ul>	
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給排水衛生設備工事積算数量算出書</li> <li>・単価作成資料</li> <li>・見積書及び見積検討資料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>A4</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1部</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>			
空調換気設備	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書</li> <li>・敷地案内図</li> <li>・配置図</li> <li>・空調設備系統図</li> <li>・空調設備平面図（各階）</li> <li>・換気設備系統図</li> <li>・換気設備平面図（各階）</li> <li>・その他設置設備設計図</li> <li>・部分詳細図</li> <li>・屋外設備図</li> <li>・工事費概要書</li> <li>・各種計算書</li> <li>・建築確認申請資料</li> <li>・関係法令申請資料</li> <li>・設計内容説明資料（各種技術資料等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>A4</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1/100</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	
	追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給排水衛生設備工事積算数量算出書</li> <li>・単価作成資料</li> <li>・見積書及び見積検討資料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>A4</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>			
昇降機等設備	一般業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書</li> <li>・敷地案内図</li> <li>・配置図</li> <li>・昇降機等平面図</li> <li>・昇降機等断面図</li> <li>・部分詳細図</li> <li>・工事費概算書</li> <li>・各種計算書</li> <li>・建築確認申請資料</li> <li>・関係法令申請資料</li> <li>・設計内容説明資料（各種技術資料等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>A4</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1/100</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	

追加業務	・給排水衛生設備工事積算数量算出書	A4			
	・単価作成資料	〃			
	・見積書及び見積検討資料	〃			
	・				
	・				

(3) 図面・データの提出及び製本部数

ア 青図製本（白焼可）等は以下により提出する。

- ・事務所閲覧用製本（工事別・A1版観音開き製本文字入）・・・各2部
- ・現場監督員用製本（工事別・A3版観音開き製本文字入）・・・各2部
- ・現場説明用図面（A3版又はCD）・・・・・・・・・・・・・・・・必要部数

イ 内訳書・数量等はEXCELで作成し、MO又はCD-Rで提出すること。

ウ 図面データ（JWCAD）をMO又はCD-Rで提出すること。

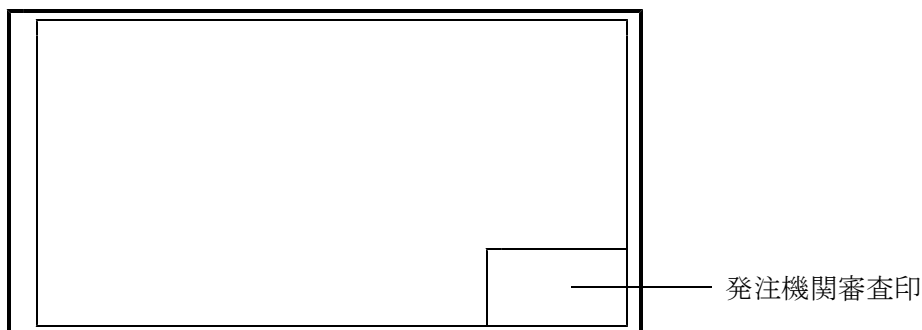
(4) その他の成果物

- ・工事監理用観音開き製本図面（規格、数量については調査職員と協議すること。）
- ・入札用図面（バラ又はPDFデータ）（規格、数量等については調査職員と協議すること。）
- ・設計原図（規格、数量等については調査職員と協議すること。）
- ・
- ・

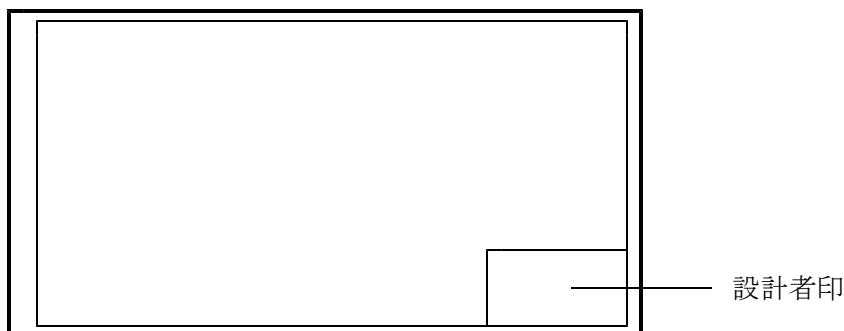
(5) 図面の形式等

ア 図面の形式は次による。

(ア) 表紙



(イ) 設計図



イ 発注機関審査印及び設計者印の様式は次による。

(ア) 発注機関審査印

工事名称	工事年度	平成	年度
------	------	----	----

工事場所						図面名称 縮 尺		
発注機関						図面番号		
摘 要						設 計 者	名 称	
審 査	課長	(副参事)	(設備事業監)	班長	主幹		担当者	資格者氏名
								登 録 番 号
								所 在 地

(イ) 設計者印

工事名称				工事年度	平成	年度
工事場所				図面名称 縮 尺		
発注機関				図面番号		
摘 要				設 計 者	名 称	
検 印	管理建築士	設 計	製 図		資格者氏名	
					登 録 番 号	
					所 在 地	

※法適合確認等が必要な場合、検印欄は調査職員と協議の上、適宜変更すること。

(6) 電子納品としない成果物の製本方法

第2章5(3)又は電子納品事前協議により電子納品としないこととした成果物については、契約用設計図書(正本)及び各種計算書・設計内容説明資料(副本)を次のとおり製本すること。

ア 表紙

(背表紙)

(表 紙)

正
工 事 名
平 成 ○ 年 度
発 注 機 関 名

正
工 事 名
平 成 ○ 年 度
発 注 機 関 名

(7) 工事名の例 : ○○○○○新築工事(建築)

(イ) 発注機関名 : 宮古島市

イ 製本の内容

(ア) 契約用設計書 (正本)

a 工事費積算数量算出書 (仕訳書・内訳書)

b 単価作成資料

c 図面

・ A 1 判白焼き図面を A 4 判に折り曲げ

・ A 3 判白焼き図面を A 4 判に折り曲げ

(イ) 各種計算書・設計内容説明資料 (副本)

a 工事費積算数量算出書 (数量調書、数量算出書)

b 見積書及び見積検討資料

c 構造計算書、設備設計計算書

d 設計内容説明資料

e 打合せ記録簿

(ウ) ファイルは工事・工区毎に A4 版白文字黒表紙チューブファイルに製本

(7) 計画通知書の記入方法

ア 計画通知書 (建築物・工作物)

(第 1 面) 通知者官職 沖繩県知事 ○○ ○○

(第 2 面) 【1. 官庁所在地】

【イ. 郵便番号】 9 0 0 - 8 5 7 0

【ロ. 住所】 那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

【ハ. 電話】 0 9 8 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

【2. 連絡者】

【イ. 氏名】 (担当者名)

【ロ. 郵便番号】 9 0 0 - 8 5 7 0

【ハ. 住所】 那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

【ニ. 電話】 0 9 8 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

イ 建築計画概要書

(第 1 面) 【1. 建築主】

【イ. 氏名のフリガナ】 林カケチ

【ロ. 氏名】 沖繩県知事

【ハ. 郵便番号】 9 0 0 - 8 5 7 0

【ニ. 住所】 那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

【ホ. 電話】 0 9 8 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

ウ 建築工事届

(第 1 面) 建築主

氏名 沖繩県知事

郵便番号 9 0 0 - 8 5 7 0

住所 那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

電話番号 0 9 8 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

エ 委任状

(代理人) (商号及び氏名を記入)

(委任事項) 建築基準法に基づく諸手続き

(手続き) 計画通知等

(建築主) 住所: 那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

氏名: 沖繩県知事

## 別表

## 提出書類

## (着手時) 契約締結後14日以内

書類名	様式	根拠規定等	備考
着手届	第3号様式	—	
業務工程表	第4号様式	約款第3条	
業務計画書	第5号様式	共仕第3章5	
管理技術者等通知書	第6号様式	約款第15条	
管理技術者の経歴等	別紙1	第6号様式	免許等の写し
担当技術者の経歴等	別紙2	〃	
設計方針の説明に関する資料	—	—	任意様式
建築士法第24条の8の規定に基づく書面	—	建築士法第24条の8	

## (必要時)

書類名	様式	規定根拠等	備考
管理技術者等変更通知書	第6-1号様式	約款第15条	変更後遅滞なく提出
履行報告書	第7号様式	約款第17条	
業務一部再委託(変更)承諾願	第9号様式	約款第12条	
履行体制に関する書面	別紙5	第9, 11号様式	
業務一部再委託(変更)通知書	第11号様式	約款第12条	
是正等の措置請求について	第12号様式	約款第16条	
是正等の措置結果について	第13号様式	〃	
業務条件確認請求書	第14号様式	約款第20条	
履行期間変更請求書	第18号様式	約款第24条	
協議開始日の通知について	第19号様式	約款26, 27, 30条	
成果物の〔全部・一部〕使用承諾書	第26号様式	約款第33条	
業務履行部分確認請求書	第27号様式	約款第36条の2	
業務〔指定・引渡〕部分完了通知書	第28号様式	約款第37条	指定・引渡部分等がある場合
解除通知書	第29号様式	約款第44条	
打合せ記録簿	第30号様式	共仕第3章14	

## (完了時)

書類名	様式	規定根拠等	備考
業務完了通知書	第31号様式	約款第31条	業務完了後遅滞なく提出
修補完了報告書	第32号様式	〃	修補する必要があったとき
業務〔成果物・報告書〕引渡書	第33号様式	〃	検査合格後遅滞なく提出

※1 約款：建築設計業務委託契約約款（平成23年4月）

※2 共仕：建築設計業務委託共通仕様書（平成23年4月）

【別紙】

作成する図面目録一覧

1 建築工事

図面番号	図面名称	縮尺	複雑度

2 電気設備工事

図面番号	図面名称	縮尺	複雑度

3 機械設備工事

図面番号	図面名称	縮尺	複雑度